



謹賀新年



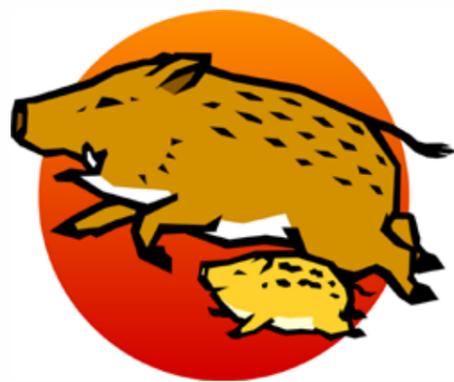
扶桑町長
千田 勝隆

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は町政に対しまして温かいご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は日本各地で地震や大雨による災害が多く発生した年となりました。本町におきましても昨年9月の台風21号により、倒木や家屋損壊、停電などの被害が発生したところです。

近年の自然災害の発生状況を見ておりますと安心・安全なまちづくりの必要性は一層増してきていると感じます。その備えといたしまして、村田排水路改修工事や斎藤地区での貯留施設設置工事を実施し、水害への対策の強化を図っているところです。村田排水路改修工事の町内部分と斎藤地区貯留施設設置につきましては3月までの事業完了予定で進めております。また、ブロック塀等撤去費補助金を創設し地震への備えにも目を向けております。



また近年の夏の酷暑への対応といたしまして、高雄小学校と扶桑東小学校の空調工事を行う予定です。中学校につきましても、当初計画を前倒ししていく予定をしております。

さて、本年は平成が終わる節目の年です。

今年4月には、現在、建設を進めております、放課後児童クラブ専用棟が4小学校下一斉に供用開始となります。それに伴い、児童クラブの受け入れ児童も小学校6年生までに拡大することから、運営面での充実さがさらに求められます。

また、(仮)多機能児童センターにつきまし



建設中の高雄放課後児童クラブ専用棟

でも、いよいよ建設が始まります。町民の方に多数ご参加いただいたワークショップの中で皆様から頂戴した貴重なご意見を元に設計してきた思い入れのある施設がいよいよ日の目を見ることとなります。大いに期待していただきたいと思います。

私は人こそが扶桑町の財産であると思っています。扶桑町の将来を担う大事な子どもたちが伸び伸びと過ごす場が一日でも早く皆様に提供できるよう、今年も引き続き力を入れていきたいと思っております。

本年も職員一同、「住民目線の行政」「仕事への創意工夫」をそれぞれ胸に刻み、一致結束して職務に精励していく所存であります。

町民の皆様には、何とぞ町政に対し本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のなお一層のご健勝とご繁栄をお祈りいたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

